

令和4年度（2022年度）第2回公立大学法人熊本県立大学理事会 議 事 録

日 時：令和4年（2022年）10月19日（水）午後2時28分～午後2時35分

場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出 席：

<理事> 理事長 白石 隆
副理事長（学長）堤 裕昭
理事（副学長）鈴木 元
理事（事務局長）倉光 麻里子
理事 本松 賢

<監事> 監事 本田 悟士

欠 席：

<監事> 監事 吉川 栄一

<事務局> 川元事務局次長、三隅教務入試課長、楨原学生支援課長、松永企画調整室長、二宮総務課長、犬塚地域・研究連携センター事務長、坂本デジタルイノベーション推進センター事務長、宮本国際教育交流センター事務長・図書館事務長、井総務課財務班長、新川総務課総務班参事、井上総務課総務班参事、松本企画調整室参事

1 開会（進行：川元事務局次長）

2 理事長あいさつ

3 議題（議長：白石理事長）

（1）審議事項

①教員の採用に係る枠取りについて（総合管理学部「情報工学」）

学長から、資料1に基づき、総合管理学部「情報工学」の教員について、「令和4年度地域活性化人材育成事業～SPARC～」に採択され、DX教育を推進していくため、令和5年（2023年）4月1日採用予定として枠取りを行いたいとの説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

（2）報告事項

①令和3年度業務実績評価及び第3期中期目標期間中間評価について

事務局から、資料2に基づき、熊本県公立大学法人評価委員会から通知のあった「令和3年度業務実績評価書」及び「第3期中期目標の期間の終了時に見込まれる中期目標の機関における業務実績評価書」の概要について報告があった。

②令和3年度財務諸表及び剰余金使途の承認について

事務局から、資料3に基づき、令和3年度財務諸表及び令和3年度に生じた剰余金の使途の承認について報告があった。

③文部科学省補助事業「地域活性化人材育成事業～SPARC～」の採択について

事務局から、資料 4 に基づき、文部科学省補助事業「地域活性化人材育成事業～SPARC～」に採択されたこと、10 月 13 日に蒲島知事、熊本大学、本学で記者会見を行なったことについて報告があった。

4 その他

- 本松理事から、文部科学省補助事業「地域活性化人材育成事業～SPARC～」について説明いただいたが、いい人材が確保できればいいと思っている。また、昨年度 JST の地域共創拠点も採択されたが、かなり大きな事業なので、体制について人材の補充があるのかを知りたいと質問があった。

倉光理事から、今年度 4 月には、5 つの課題ごとの研究を担当する若手研究員を 5 名雇用している。体制については JST から指摘されており、研究を社会実装化するための体制整備に関する補助金に手を挙げているところ。予算が付けば、URA 等研究支援の人材を雇用しようと考えている、と説明があった。

本松理事から、できれば万全の体制で実施してほしい、との発言があった。

- 次回理事会は、令和 4 年（2022 年）12 月 21 日（水）の経営会議終了後に開催予定。

5 閉会

以上